

受賞を喜ぶ参加者と
スタッフの皆さん
(11月28日、崎平集会所)



「健康寿命をのばそう！アワード」厚生労働省老健局長優良賞

「ケアラーズカフェ」

誰もが気軽に集える場に

町地域包括支援センターが主催する「ケアラーズカフェ」が、厚生労働省の「健康寿命をのばそう！アワード」(老健局長優良賞)を受賞しました。

「ケアラーズカフェ」は「ケアラー」(家族の介護や看病などをする人)が気軽に集まって、ほっと一息つける場所をつくらうと、平成27年から始まりました。当初は、介護者のリフレッシュや高齢者の閉じこもり・認知症予防などが目的でしたが、今では子育て中の母親や、障がいのある方など、誰もが気軽に立ち寄ることができ、楽しくワイワイとおしゃべりしたり、食事を楽しんだりする場となっています。週1回程度、町営温泉施設「創造と生きがいの湯」(小長井区)や各地区集会所などを会場に開催しており、歌や紙芝居などのレクリエーション、保健師による健康チェック、町内飲食店の出張販売といった内容が企画されています。

日頃の悩みや思いをお互いに打ち明け、寄り添い、共感しあう「ケアラーズカフェ」。ここは、冬でも心がポカポカと温まる、日だまりのような居場所です。

Voice 「参加者の声」

父、母と、9年半にわたって両親の介護をしてきました。おとし母を亡くしてからは落ち込んだ時期もありましたが、ここに来て皆さんとお話すると明るい気持ちになれます。介護の大変さを経験したからこそ、今度は、介護を頑張っている方々の助けになればと思っています。

山下 初恵 さん(高郷区)

Keyword 「健康寿命をのばそう！アワード」

介護予防や高齢者の生活支援などの優れた取り組みを表彰。審査員からは「町の現状分析がなされており、町の課題を踏まえた取り組みといえる」「対象者を限らない垣根のない取り組みになっている」「町営温泉施設や商店など地域資源を巻き込んでおり、地域づくりにもつなげている」と評価された。

「豊かなむらづくり全国表彰」農林水産大臣賞

NPO法人「かわね来風」

幸せに暮らし続ける町へ

NPO法人「かわね来風」が、農林水産省の「豊かなむらづくり全国表彰」(農林水産大臣賞)を受賞しました。

同法人は平成20年の設立以降、「この町に住む人たちが幸せに暮らし続けるために必要なこと」をテーマに、子育て中の母親が子どもと一緒に高齢者宅へ弁当を届ける「ママ宅」事業のほか、三ツ星オートキャンプ場や総合型地域スポーツクラブ、放課後児童クラブの運営など多岐にわたって活動しています。また、農産物を集荷して町外の直売所に運送する「川根農産物直送便」や、台湾からの修学旅行生の農家民宿への受け入れ、都市部の住民や大学生との植栽事業など、農林業を生かした持続可能な地域づくりにも取り組んでいます。

同法人の濱谷友子事務局長は「豊かなむらづくり」とは、ひとりでも多くの町民が、この町で幸せな最期を迎えられることだと思っています。そのために、町民それぞれができることを最大限に生かせるような活動に、これからも取り組んでいければ」と話しました。

Keyword 「豊かなむらづくり全国表彰」

農林水産業の振興を中心として地域の活性化やコミュニティの強化を図る取り組みについて表彰。「外からの現金収入を確保しつつ、関係者それぞれが有する知恵や労力を地域内循環させる仕組みをつくって、そのいずれの取り組みにも女性らしい視点が生かされている」と評価された。

Voice 「スタッフの声」

昨年からは、放課後児童クラブの支援員をしています。初めは不安でしたが、子どもたちからたくさんの元気もらい、また幅広い世代の方々と関わりを持ちながら、今は毎日楽しく過ごしています。これからも、町の皆さんの生活に役立つような活動を続けていけたらと思います。

松崎 菜穂 さん(小長井区)